

## 客観的な指標に基づく教育施策の実施



管理職

## ・学校運営・経営に資する情報の分析

自校内の様々な情報を集約して分析・可視化することで、学校経営計画を検討する際の状況判断や、学校経営計画に関するKPIの把握等に活用する。



教育委員会

## ・教育施策に資する情報の分析

地域内の様々な情報を集約して分析・可視化することで、教育施策を検討する際の状況判断や、施策に関するKPIの把握等に活用する。



教育委員会

## ・実態を踏まえた学校への指導助言

各学校における学習状況や生徒指導状況等を基に、各学校の状況を一元的に把握することで、学校への指導助言を迅速かつ的確に行う。

## 生活面における指導の充実



担当教諭

## ・つまづきの早期発見と個に応じた指導

児童生徒の出欠情報や保健室利用記録、生徒指導記録等を集約して可視化することで、生活面でつまづいている児童生徒や不登校、いじめ等の可能性を早期に発見し、個々の児童生徒の状況に合わせた対応を行う。



教員全体

## ・学校全体での情報共有による組織的な支援

児童生徒の出欠情報や保健室利用記録、生徒指導記録等を集約して、担任や養護教諭、スクールカウンセラーやソーシャルワーカー等と共有することで、児童生徒の生活面での問題に対して組織的な支援を行う。



管理職

## ・児童生徒の生活状況の把握による適切な対応

全校の児童生徒の情報を一元的に管理し、注意を要する児童生徒がいないかどうかの状況把握を行う。対応が必要と考えられる場合は、担任教諭、スクールカウンセラー、養護教諭等と連携して、迅速な対応を行う。

## 児童生徒・保護者への情報共有



児童生徒

## ・自分の学びの振り返り

自らのテストやドリルの結果、日々の授業におけるノートの内容等を領域・単元・時系列等で整理して、ポートフォリオとして可視化することで、いつでも児童生徒自身が自身の学びの変容を振り返れるようにする。



担当教諭

## ・保護者への納得性・具体性のある説明

保護者面談時等に、個々の児童生徒に関する情報を集約し、根拠として示すことで、保護者にとってより納得性、具体性のある説明を行う。

## 学習面における指導の充実



担当教諭

## ・つまづきの早期発見と個に応じた指導

児童生徒の学習理解度や成績、日々の学習におけるアンケート等を単元・時系列等で整理して可視化することで、支援が必要と思われる児童生徒を把握し、つまづきの個所や程度等に合わせた個別指導を行う。



教員全体

## ・教科・学年・校種をまたいだ連続性のある指導

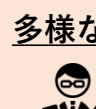
児童生徒の学習履歴や指導記録、出欠情報等に関する情報を集約し、他教科の教員や、次の学年、または小学校から中学校の教員へ引き継ぐことによって、児童生徒にとって連続性のある指導を行うことができる。



管理職

## ・児童生徒の学習状況の把握による適切な対応

全校の児童生徒の情報を一元的に管理し、注意を要する児童生徒がいないかどうかの状況把握を行う。対応が必要と考えられる場合は、担当教諭や教務主任等と連携して、迅速な対応を行う。



担当教諭

## 多様な情報を基にした適正な評価

テストやドリルの結果、日々の授業におけるノートの内容等、個々の児童生徒に関わる情報を集約して把握することによって、より根拠の伴った質の高い評価を行う。

## 客観的な指導状況に基づく授業改善



担当教諭

## ・指導状況の客観的な把握による授業改善

自らの指導内容と児童生徒の学習理解度等と関連付けて把握することで、授業のねらいと児童生徒の実態にかい離がないかどうか振り返る等、自身の指導の実態を客観的に把握することで、授業改善につなげる。



教員全体

## ・指導状況の共有による授業改善

指導内容や板書データ、児童生徒の学習理解度等の情報を集約して、教員同士で共有することで、教員同士の学び合いや議論を促進し、授業研究の質を高める。



管理職

## ・実態を踏まえた教員への指導

各学級における学習到達状況や意識調査結果を基に各教員の指導状況を把握することで、教員への指導を的確に行う。また、教員の指導の実態を踏まえた効果的な校内研修等の計画を行う。